

2013 年 7 月 24 日

私立大学図書館協会
加盟大学図書館 御中

私立大学図書館協会会長校
立命館大学図書館
館長 平野 仁彦（公印省略）
私立大学図書館協会国際図書館協力委員会
委員長 金 東滢（公印省略）

2013 年度海外認定研修について（ご案内）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

私立大学図書館協会国際図書館協力委員会では 2010 年度から「海外認定研修」を実施しております。今年度も下記のとおり実施いたしますのでご案内申し上げます。国際図書館協力委員会ホームページにもこのご案内を掲載しています。申請用紙はホームページからダウンロードできます。

（<http://www.jaspul.org/collegium/cat3/>）

この事業に対する皆様のご理解とご協力をお願いいたしますとともに、積極的な参加の申請をお待ちしております。

敬 具

記

- 1．研修方法：旅行等の機会を活かして、海外の図書館事情を調査する。あるいは海外で図書館に関する研修に参加する。帰国後、報告書にして協会に提出。有意義なものと認められれば、研修費として助成金を受けることができる。研修報告書をホームページに掲載するとともに、本協会の求めに応じてプレゼンテーションを行う。
- 2．応募資格：本協会加盟館専任教職員（専任に準ずる者を含む）
- 3．募集人数：若干名
- 4．助成対象費用：旅費（航空運賃・現地宿泊費）、海外での研修参加費、研修発表会場までの旅費、発表に要する雑費等。なお、所属大学等から助成を得ている場合は対象としない。
- 5．助成対象：2012 年 11 月 1 日から 2014 年 1 月 31 日までに行った調査・研修とする。ただし既に外部での発表・報告を行ったものは除くが、本協会内および所属大学内での発表・報告を行ったものは助成対象とする。

- 6．助成額：個人での調査・研修に対しては5万円、グループでの調査に対しては10万円を上限とする。なお、応募者多数の場合は、予算の範囲内で按分とする場合もある。
- 7．選考方法：提出書類に基づき国際図書館協力委員会において事後審査を行う。委員会の選考結果を受け、会長校が決定する。
- 8．成果報告： 報告書を国際図書館協力委員会ホームページに掲出する。地区研修会などでプレゼンテーションを行うことが望ましいが、本協会においてその機会を提供できない場合は、のみをもって成果報告とすることがある。
- 9．申し込み方法・提出書類：
下記の書類を国際図書館協力委員会事務局宛に郵送ください。
・海外認定研修申請書 ホームページからダウンロードできます。
・証憑書類の原本（航空運賃、現地宿泊費、研修参加費等）
領収書もしくはクレジットカード支払明細に限る。
ただしクレジットカード支払明細については、申請に無関係な支払を含む場合に限りコピーでも可。
調査・研修報告書（A4サイズ・本文1000字以上）を国際図書館協力委員会事務局宛に電子メール添付にて提出ください。
- 10．申し込み締切日：
一次締切日2013年10月18日（金）必着（上記とも）
二次締切日2014年2月14日（金）必着（上記とも）

申し込み・問合せ先：私立大学図書館協会国際図書館協力委員会事務局
関西大学図書館（担当 金）
〒565-0823 吹田市山手町 3-3-35
TEL：06-6368-1260 FAX：06-6368-0071
E-mail：kokusai-cilc@jaspul.org

以上